

2016年4月9日 (土)

フジサンケイビジネスアイ

## InnovationS-i クローズアップ

企業情報サイト:イノベーションズアイ www.innovations-i.com 元気で活力ある企業を「発掘」し、新聞・WEBメディアから「発復」し、ビジネスネットワークで企業の「発眠」に類げます。

## 埼玉県で女性によるアイデア発表会を開催

開放特許を活用したウーマノミクス推進事業実行委員会(富士通株式会社、埼玉縣信用金庫、埼玉県)

安倍晋三首相が成長戦略の柱として 「女性の活躍」を掲げる中、企業がも つ開放特許を活用して女性目線で商品 アイデアを創出るかり組みが埼玉県 で行われた。参加女性のアイデアカを 磨き、商品開発に生かしたり、キャリ ア形成や起業などにつなけたりかするの が狙いだ。商品アイデアを県内の中小・ベンチャー企業にも紹介する。商品 化し販売ルートに乗れば、売り上け拡 大と曜用を創出。地域経済の活性化に もつながると則は期待する。

プロジェクト「開放特許を活用した ウーマノミクス推進事業」は、富士通 が開放特許を提供してアイア出しの アドバイスなどを担い、埼玉縣信用金 庫が商品アイデアを活用する企業の捆 り起こしなどを受け持つ。また「埼玉 版ウーマノミクスプロジェクト」を推 進し女性のスキルアップに取り組む埼 玉県は参加者の募集や商品化に向けた アドバイスを担う。

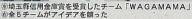
アドバイスを担う。 このように3者は「富士通が技術、 埼玉縣信用金庫は販路で支援し、県も パックアップする」(埼玉県産業労働 部の渡辺充雇用労働局長)と役割分担 が明確で、女性目線で生まがむけて販路を 開拓。女性が生き生きと活躍できる場 を埼玉県内に創り出す考えだ。

商品のアイデア出しに意欲的な県内 在住・在動の女性を募ったが、子供連 れの主婦、働く女性職員・社員など立 場や環境が異なる女性が参加。昨年11 月のオリエンテーションから交流を図 りながら、グループ内の検討、中間報 告を経て、3月23日にアイデア発表会 を開催。5グループが家事や仕事の合 間をみながら知恵を出し合い、磨き上 けた商品アイデアを企業に対しプレゼ ンテーションした。

富士通から用意された特許技術は① 印刷画像へのコード埋め込み技術②打 音分析による物品判定技術③光触媒チ タフパタイト④水没防止技術一の4 つ。

このうち①の専用アプリを搭載したスマートフォンなどから読み取りができ、市販のカラープリンターから印刷出力ができる技術を採用したのが3グループ。最初に登場した「カランコエ」は「ママたちの井戸端会議から生まれた英語絵本」をプレゼン。2番手の「シャイナス」は「動画像再生機能付メッセージカード」を披露した。4番目に登場した「チームB」は入退場が築になる素肌スタンプのアイデアを





一方、2チームは③を選んだ。吸着性に優れた光触媒チタンアパタイトをさまざまな基材に塗布したり樹脂に練り込んだりすると表面に付着した汚れを分解し高い抗菌性能を発揮する。3番目に登場した「エレガント」は抗菌ヘルメットを説明。最後の「WAGAMAMA」は「ママ目線で商品開発した子供用プレイマット」について芝居を交えながら披露した。

プレゼン終了後、開放特許を提供した富士通の吾妻勝浩部長は「女性の気づきに加え、アンケートなどでニーズを調べたり、特許技術をよく理解したりしてアイデアを出している。全てを向品として仕上げたい」と高く評価。これを受ける格好で埼玉縣信用金庫の橋本義昭理事長は「女性目線で斬新なアイデアが生まれた。(女性のアイデ

アを中小企業に紹介する)出口はわれ われの得意とする分野」と女性アイデ レートの企業の橋渡し役に自信を見せ

審査の結果、「埼玉版ウーマノミク ス質」にチームBとシャイナス、「富 士通賞」にカランコエとエレガント、 埼玉脈信用金庫賞にWAGAMAMA が選ばれた。

埼玉県は大企業が保有する開放特許 と県内の中小・ベンチャー企業を結び つけるマッチング事業に積極的。た だ、単に紹介するだけでなく、試作 開発から商品化、販路開拓まで面倒を 見る。これまでも商品アイデアをイン ターネットで募集したり、地元大学の 学生に呼びかけたりしてきた。今回は 女性にターゲットを絞りアイデアを募った。